

何故私たちはあの世からこの世へとやって来るのか考える

あの世(5次元世界)とこの世(3次元世界)の違い

	あの世(5次元)	この世(3次元)
形態	カタチなし	カタチあり
存在	光子(意識)	物質+意識
時間	永遠(無限)	有限(時間あり)
距離	あり	なし
現象化	即現れる	現象化に時間がかかる
記憶	永遠	一世限り

- ⇒ なぜカタチなし(意識)ものが、カタチ(意識+物質)となったか?
- ⇒ 何故永遠のものが、有限(時間あり)のものとなったか?
- ⇒ なぜ思い即現象化するものが、(現れるまでに)時間がかかるようになったか?
- ⇒ 今世(一世)限りの記憶なのか?



限りある中

時間制限 有限

カタチなきもの ⇒ 物質 ⇒ カタチあるもの ⇒ 肉体 ⇒ 体感する

過去世の記憶 ⇒ 自由 ⇒ 本当に学んだか? ... 忘れる ⇒ 制限なし

〈実現するまでには) 時間がかかる ⇒ 試されている

それぞれに意味がある

いろいろな要素が絡み合って実現するまでには時間がかかる

限られた時間の中で
カタチをつくる

どれだけのもの(カタチ)をつくりだせるか?

体感する
実感する

決していい暮らし、楽するため
に生きているわけではない。

修行であり、試験でもある